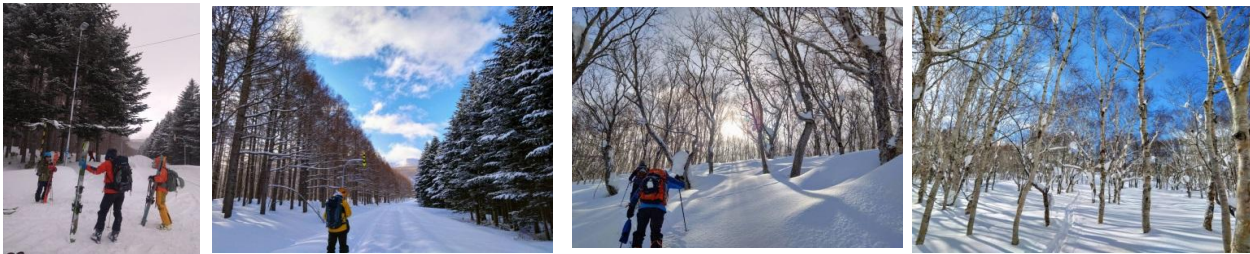


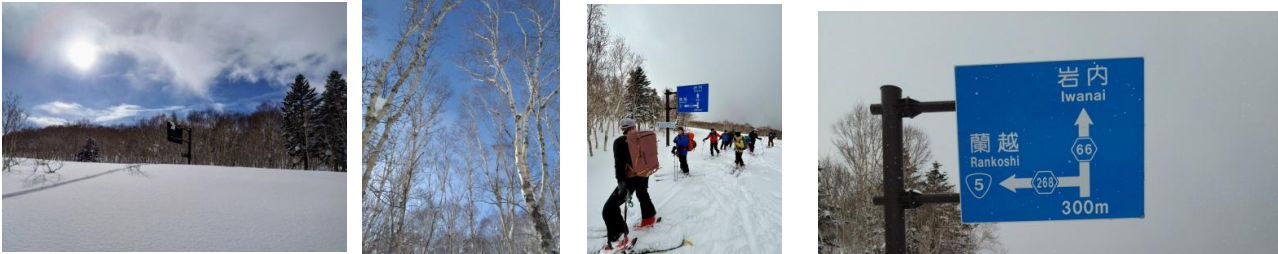
2025/2/1 晴れのち暴風天候急変：定番白樺山でパウダーと戯れる

L: MZ江、A-L: UC山 SL: U田、SK井、OS内、YB中、SS山、B-L: WK林、SL: SW田、FJ木、UE杉、OO田、12名
天候: 風: 歩きはじめ晴れ穏やか、途中雪、のち暴風ガス視界不良にて撤退、気温: -5~10℃位
6:00 伊達出発→8:30 旧処理場出発→10:06 パノラマライン交差→11:13 C870にて撤退・滑走準備
11:30 滑走開始→11:50 道道に降りる、シールなしラッセル800m→12:10 パノラマ交差→12:38 下山
登り 2時間45分 下り 1時間8分 距離 7.8Km 標高差 618m

「今年は雪が少ない」「1月上旬にモナカ雪に当たる」気候変動を肌で感じる今シーズンですが、当会員は良雪良酒？求めて毎週末いそいそと山へゲレンデへロジック向かいます。今回は「裏切らない」「白樺山」。ちょっと遠いですがのんびりゆったり登れて難所もなく極上のパウダーにありつける、今回も期待大で出発。旧処理場Pで札幌組と合流、WK林さんお久しぶりです。喜茂別からのSG田さんはアクシデントにて欠席残念。本日のLは今シーズン精力的にリーダー業務をこなすMZ氏。歩きはじめ穏やかな青空に超ご機嫌良好です。「山頂から北西斜面(IS井ゲレンデ)滑って登り返しもいいね(笑)」なんてウキウキしていたら、、、結末は？



初めは青空、落葉松・トドマツ並木の向うに目指す山頂鎮座。MZ氏「リーダーの人徳のお陰♡」と自画自賛。1時間後にこの発言を後悔すること。

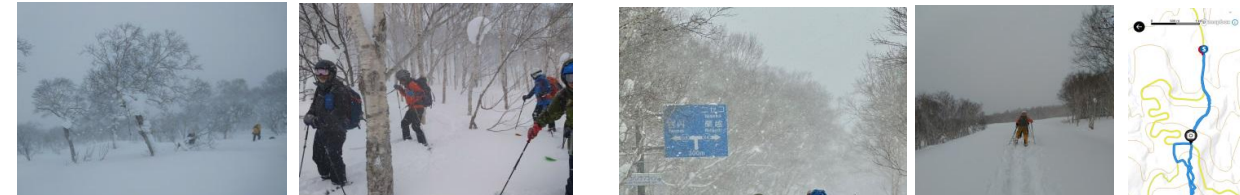


しばらく道道歩いて左手の林の中へ、途中2か所急登、先行者の効率よいラッセルを使わせていただく。キックターンが良く刺さるやわらかくていい雪、本日の滑走に期待高まる。道道の看板まで約1時間半、暖かくてひと汗かく。さて後半戦へ、と歩き出して間もなく、雪がちらちら。やがて、風がビュービュー。天気激変の中、順調に高度を上げていたけれど標高800を超えると横殴りの風雪。



高さ5mの青看板に手が届く？積雪充分、さすがニセコです。このコースお決まりの記念写真スポットです。背後に黒雲。

眼下の岩内平野がかすむ。WK林画伯お見事、お題は「山猿」。さっきまでの青空はどこへ？山の天気は変わるというけれどこんなに変わるなんて！



斜めってる木が風雪の厳しさ示す。SK井氏自慢のおヒゲも凍る。高度を上げるごとに風が強くなっていく。C870にて撤退決定。さて、スキー滑走はいかに？雪良し、フカフカ、斜度も良い、けれど体力・技量がない☹️それぞれに楽しみながら滑り降りる。UE杉・WK林両氏の快走、いつかはあんな風に滑ってみたい。積雪・除雪の情報を問い合わせ駐車場確保まで手配いただいたMZ江リーダーありがとうございました。

「初めは穏やかに優しく誘い、手の内に入ったら一転厳しく」、これもリーダーの人徳？ OO田記、写真協力U田UE杉氏